

うみっこ



2015湖っ子食育大賞

大賞は、大津市立平野小学校に決定！

滋賀県教育委員会では、児童生徒が正しい食事のとり方や望ましい食習慣を身に付けることができるよう、学校を中心に家庭・地域とも連携した食育を推進しています。

平成 19 年度に学校や園の特色を生かした優秀な食育の取組を表彰する「湖っ子食育大賞」が創設され、平成 27 年度は、県内から 15 校園の応募がありました。

審査の結果、大賞は大津市立平野小学校に決定しました。

～受賞校の概要～

大賞 大津市立平野小学校

『食べることは生きること！食べる力を育み、生きる力を養う～家庭と連携した健康教育を～』をテーマに、食に関する指導の全体計画、年間指導計画に基づき、学校全体で食育に取り組まれています。課題を把握し、テーマを設定して顕著な成果を上げられました。栄養教諭と養護教諭が中心となり、計画・実施・評価のサイクルにもとづいて取り組まれました。



優秀賞 米原市米原中保育園

『健康でいきいき生活する基礎としての、食を営む力の育成をめざして～感じて、つくって、選んで食べる子に～』をテーマに、米原市いきいき食のまちづくり計画と、保育園食育全体計画、年間指導計画に基づき、園全体で食育に取り組まれています。米原中保育園では、子どもの体験活動や保護者への啓発活動、子どもの健康を守る取組を実施し成果を上げられました。



優秀賞 大津市立瀬田小学校

『食で育む「こころ」と「からだ」』をテーマに、食に関する指導の全体計画、年間指導計画に基づき学級担任と栄養教諭が中心となり食育に取り組まれています。栄養教諭が作成した食育動画や指導資料を活用して、各学年の発達段階に応じた指導をされています。また、学校給食を通じた食育活動についても充実した取組がなされた結果、給食の残食について改善されました。



優秀賞 東近江市立永源寺中

『勤労学習のひとつである伝統的な「しいたけ栽培」についての理解を深めよう』をテーマに、地域の特産物である椎茸の栽培学習を通して、生徒が食に対する理解を深めるという取組がなされています。椎茸栽培は、2～3年のサイクルで収穫できますが、生徒は様々な管理をしながら栽培しています。地域の皆様からご協力を得て、生徒は、勤労体験の大切さを理解し、保護者は、食に関する関心がより高まったという成果を上げられました。



優秀賞 県立三雲養護学校

『俺たちのファームづくり～高等部農業班の取組～ 高等部農業班が学習と食育を連携させることで農業学習を活性化させる』をテーマに、高等部作業班の学習と食育を連携して農業学習で収穫した野菜を利用し、学校全体で食育の取組がなされています。学校給食を通じた取組においては、給食の残食の顕著な減少という成果を上げられました。生徒の農業学習や調理実習等、様々な体験により、さらに地域や保護者とのつながりを深められました。



～『まるごと“おうみ”食育推進表彰式』受賞の様子～

2月10日(水)に開催された『まるごと“おうみ”食育推進表彰式』において、上記の5校園が食育大賞および優秀賞を受賞されました。

表彰式終了後、「食育三行詩コンクール」の受賞者とともに記念撮影が行われました。



〈 湖っ子食育大賞 支援・協力 〉

公益財団法人 滋賀県学校給食会 (副賞)

県立信楽高等学校・県立瀬田工業高等学校 (表彰楯制作)

(保健体育課 Tel 077-528-4614)